

## パブリックコメント(意見募集)実施結果の概要

案件名	光駅周辺地区拠点整備基本構想(案)に対する意見について
募集期間	平成30年12月10日(月)～平成31年1月10日(木)
担当課 (問合せ)	建設部 都市政策課 電話 0833(72)1574 FAX 0833(72)3478 メール toshi@city.hikari.lg.jp

### ▼ 募集概要

このたび、光駅周辺地区拠点整備基本構想(案)がまとまりましたので、パブリックコメント(意見募集)を実施しました。

パブリックコメントは、計画等の立案過程における市民参画を進めるとともに、説明責任を果たすことで市政運営における公正性の確保及び透明性の向上を図るために実施するものであり、市民の皆様のご意見・ご提言をより反映させた計画づくりとするため、構想の案を公表し、意見を募集しました。

### ▼ 意見を提出できる人

- (1) 光市に住所がある個人又は市内に事業所等を有する法人・団体
- (2) 光市に通勤又は通学している人

### ▼ 意見提出者数及び提出件数

- (1) 提出者数 2人 提出件数 13件
- (2) 提出方法 電子メール 1人 窓口に持参 1人
- (3) 提出者区分 光市に住所がある個人 2人

### ▼ 意見の構想案への反映状況

ご意見の内容を整理・検討した結果、構想案を一部修正しました。また、構想案の修正を求める以外のご意見・ご提言についても、今後、基本構想に基づく具体的な計画の策定や事業化に向けた検討を進める中で、十分に参考とさせていただきます。

### ▼ 資料の開示方法

(資料内容)

- ・ 光駅周辺地区拠点整備基本構想(案)

(閲覧方法等)

- 1 閲覧用資料の窓口設置 16か所

市役所(2階都市政策課、1階情報公開総合窓口)、総合福祉センター「あいぱーく光」、地域づくり支援センター、大和支所、各出張所及び出張所を併設しないコミュニティセンター(島田コミュニティセンターを除く。)

- 2 市ホームページに掲載

▼ 提出された意見の概要と市の考え方

No.	意見等概要	考え方（対応）
1	公共施設の多機能化の視点で整備を。（子育て支援、観光など）	市では、公共施設の新規整備を行う場合には、施設の複合化や機能集約等を促進する考えを「光市公共施設等総合管理計画」においてお示ししています。今後、本基本構想を踏まえた具体的な整備計画となる基本計画等を策定していく中で、公共施設の複合化や様々な施策等との連携も含め、検討してまいります。 ご意見は、今後の取組みの参考とさせていただきます。
2	にぎわいの創出に向けて電車利用の促進を。	ご意見のように、本地区における電車をはじめとした公共交通の利用者が増えることは、本地区のにぎわい創出につながるものと考えています。本基本構想においても、「光市地域公共交通網形成計画」に基づく取組みとの連携のもと、多様な交通の円滑な連携・接続とともに、利用しやすい交通環境づくりなど、電車利用の促進にも資する環境整備を進めていくことにしています。 ご意見は、今後の取組みの参考とさせていただきます。
3	防災の視点で駅の橋上化に賛成。駅舎から虹ヶ浜が見える形での整備を。	J R光駅の橋上化については、本基本構想において「短期の取組みの一例」として掲げており、鉄道事業者との連携のもと、鋭意取り組んでまいります。 また、光駅から虹ヶ浜海岸までの一体感や連続感は本市の特性から欠かせない視点と考えており、その視点を踏まえたふさわしい整備のあり方は、今後、基本計画等の策定過程において検討していくことにしています。 ご意見は、今後の取組みの参考とさせていただきます。
4	災害時に必要な交番の標高（海拔）が低いため、橋上化と一体的に解決を。	交番は、地区の住民や利用者の安全・安心に重要な役割を果たしており、今後も本地区に必要な機能と考えています。現在は、南口の駅前広場の一角に立地していますが、今後、駅前空間の機能の再配置を検討することとしており、その中で、望ましい交番の立地のあり方についても、関係機関との連携のもと、必要に応じて検討してまいります。
5	整備にあたっては、海の見える自習室や自由通路での光市のPR、周辺景観の向上などについて検討してほしい。	本地区にふさわしい具体的な機能と、その整備のあり方については、基本構想での位置付けを踏まえ、今後、基本計画等の策定過程において検討していくことにしています。 検討にあたっては、本市、本地区の特性を活かした魅力あふれる拠点整備に努めてまいります。 ご意見は、今後の取組みの参考とさせていただきます。
6	地図や凡例など、不鮮明な画像等の修正を。	ホームページに掲載する際にデータ容量の関係から不鮮明になっており、一部見にくい部分がありました。 全体を通して画像の再点検を行い、可能な限り鮮明な画像等に修正を行うとともに、今後はホームページへの掲載方法についても注意してまいります。
7	光駅前交番は立ち番などを行っておらず、安心して駅周辺を利用できる状況との記載は間違っているのでは。	光駅前交番が立地することにより、利用者や住民の安全・安心の拠り所となっており、身近な不安を解消する機能を果たしているものと考えています。 本記載は、このままとさせていただきます。
8	関係者の意向や周辺の状況などをしっかり調査した上で整備を進めてほしい。	ご意見のとおり、整備にあたっては、関係者のご意向はもとより、人や交通の動線、駅等の利用状況、周辺環境の動向など、多角的な視点から必要な調査を行い、求められる都市空間の姿を総合的に見極めながら進めてまいります。
9	自然を残し、開発のための開発にならないよう注意してほしい。	整備の基本的な方向性の一つに、「人がつどう～心やすらぐ 癒しと活気が共存する 魅力空間づくり～」を掲げており、虹ヶ浜海岸をはじめとした本市の貴重な財産である自然を活かした整備を進める考えをお示ししています。 本拠点整備においても、「自然敬愛都市宣言」のまちとして、自然と都市の調和を体現していくことを目指しています。

10	複数の機能を集約するためのスペースが確保できるのか。	<p>南北の駅前空間においては、駐車場、駐輪場をはじめ、市有地だけでも一定の活用可能な敷地を有しているとともに、土地の高度利用化といった工夫によっても、機能の集約に活用可能な空間を創出できるものと考えています。</p> <p>今後、駅前空間の機能の再配置を検討していく中で、本基本構想の実現に資する機能の集約については、必要なスペースとして確保してまいりたいと考えています。</p>
11	「本地区の将来構想図」中にあるA・B・Cの記載は実現可能か。	<p>ご意見のA・B・Cの記載は、駅近接エリアの整備に向けたコンセプトであり、その具体化の取組みを「短期の取組みの一例」として掲げています。従って、これらの取組みをもって実現に向けて努めてまいりたいと考えています。</p> <p>なお、ご意見を踏まえ、A・B・Cの記述が「駅近接エリアの整備コンセプト」であることを明示するとともに、「本地区の将来構想図」の一部見直しを行いました。</p>
12	「生活の質を高める多様な都市機能の誘導」はどのように取り組んでいくのか。	<p>都市機能の誘導については、行政施設等の公共が主体になるものと、商業施設などの民間が主体になるものが考えられます。本拠点整備においては、公共だけでなく“民間力”にも着目しており、取組みの一例にも「民間と行政が連携した施設整備や機能誘致の検討」を位置付けています。今後、民間事業者等との対話を出発点に、官民が連携して、本地区に必要な都市機能の誘導・整備を進めてまいりたいと考えています。</p>
13	移動の安全性を高める機能やデザインの実現は、中・長期の取組みの位置付けでよいのか。	<p>中・長期の取組みは、単に短期の取組みの後に実施するという位置付けだけではなく、関わるエリアが広いため、中・長期的な視点を持って事業化までの検討を深めていく取組みを位置付けています。</p> <p>一方で、ご意見のような安全・安心の視点は、すべての整備の基本となるものであり、短期の取組みにおいても同時に検討・実施していくことが求められるため、安全・安心に関する取組みをまとめて分離し、「本地区の将来構想図」の一部見直しを行いました。</p>

## 第5章 本地区の将来構想図 (目指す地区の姿)

「整備の基本的な方向性」や「本地区に必要な役割と機能」を踏まえ、本地区の将来構想図(目指す地区の姿)を示します。

＜施策ごとの事業主体区分＞

	施策	市	民間
短期	①	◎	◎
	②	◎	◎
	③	◎	○
	④	◎	○
中・長期	⑤	○	◎
	⑥	◎	○
	⑦	◎	○
	⑧	◎	◎
	⑨	◎	◎
安全・安心	⑩	◎	○
	⑪	◎	○
	⑫	◎	○
協働・連携	⑬	◎	◎
	⑭	◎	◎
	⑮	◎	◎

※民間・・・民間事業者、市民、関係団体等

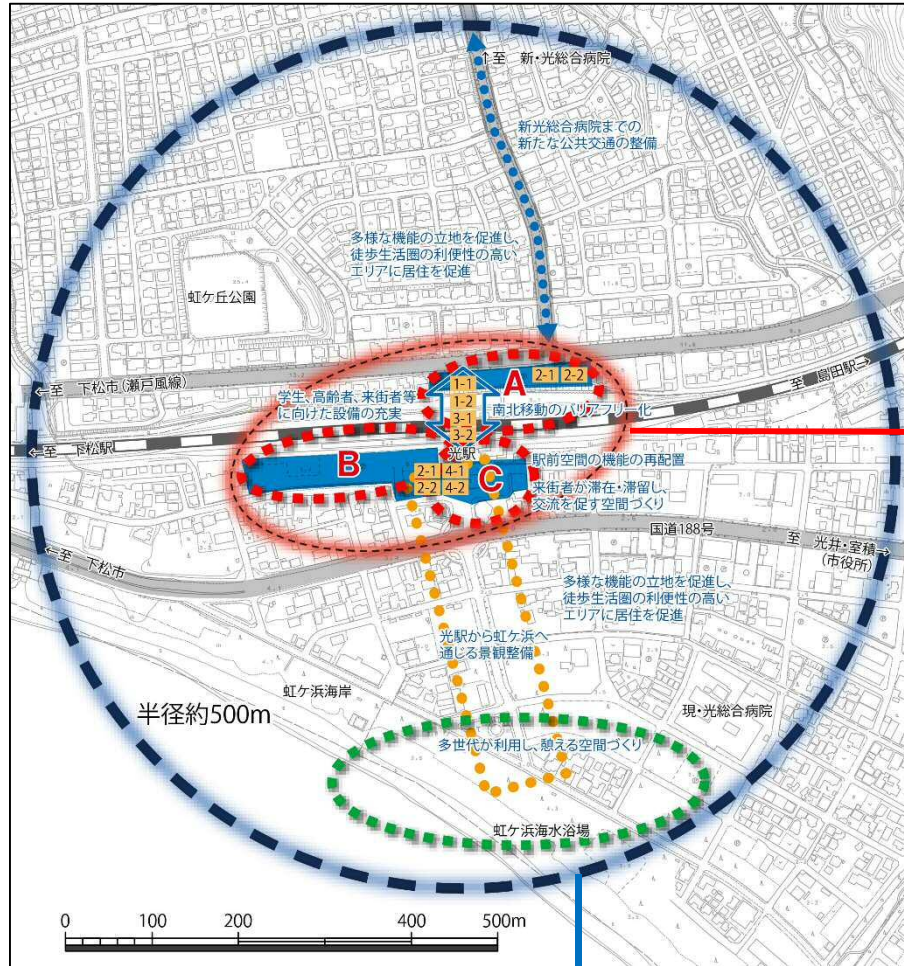
### 「中・長期」の取組みの一例

#### 魅力ある回遊空間の創出や居住促進につながる取組みを主とした整備

- |  |  |   |
|--|--|---|
| <p>⑤ 生活の質を高める多様な都市機能の誘導</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちの個性や利用者ニーズに合わせた多様な施設等の立地促進(商業施設、子育て空間など)</li> </ul>            | <p>⑥ エキスポにある快適な住まいの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・居住誘導策の検討</li> </ul>                                  | <p>⑦ 生活の潤いを実感するレクリエーション空間の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・虹ヶ浜海岸の保全と活用</li> <li>・ウォーキングなどを楽しめる回遊ルートの検討</li> </ul> |
| <p>⑧ 自然と調和するシンボリックな景観づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「まちの顔」としてシンボルとなる施設や空間の検討</li> <li>・光駅～虹ヶ浜海岸の連続性演出の検討</li> </ul> | <p>⑨ 観光資源の付加価値創出と魅力の波及</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・虹ヶ浜海岸の保全と活用(再掲)</li> <li>・フォトジェニックな空間の演出</li> </ul> |   |

協働・連携の実現  
ソフト事業の随時検討・実施

- |   |   |
|---|---|
| <p>⑬ 民間と行政が連携して取り組む事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間と行政が連携した施設整備や機能誘致の検討</li> <li>・民間活力による地域づくりの調査・研究</li> </ul> | <p>⑭ 協働と連携の空間づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多世代が交流できる施設の検討(再掲)</li> <li>・エリア一体で、多様な主体が連携するイベント等の仕掛け</li> </ul> |
|---|---|



### ＜駅近接エリアの整備コンセプト＞

- A [北口駅前広場を中心としたエリア] 瀬戸風線の開通や光総合病院の開院を見据え、利便性が高く通院者にもやさしい駅前空間の機能の再配置を行う。
- B [南口駐車場・駐輪場を中心としたエリア] 駐車場機能を維持しつつ、民間活力の活用も視野に、土地の高度利用化も見据えた多様な都市機能の誘導・集約を検討する。
- C [南口ロータリーを中心としたエリア] 海を意識した開放的な空間づくりの検討とともに、Bと併せて利便性が高く安全な駅前空間の機能の再配置を行う。

具体化の例

### 「短期」の取組みの一例

駅近接エリアのハード面を主とした整備

- ① 南側・北側エリアの結節強化、機能の充実
  - ・1-1 JR光駅の橋上化と南北自由通路の一体的整備
  - ・1-2 南北自由通路の充実(歩行者等)
- ② 市内外からの交通結節機能の充実
  - ・2-1 南北駅前広場(駐車場・駐輪場、ロータリー等)の整備
  - ・2-2 乗り換え、送迎環境の充実
- ③ 駅近接エリアの利便性の向上
  - ・3-1 待ち合い環境の充実や滞在空間の確保
  - ・3-2 情報発信機能やトイレ等の利便設備の充実
- ④ 多世代が滞在・交流できる空間の創出
  - ・4-1 多世代が交流できる施設やオープンスペース(広場)の検討
  - ・4-2 待ち合い環境の充実や滞在空間の確保(再掲)

同時検討・実施

協働・連携の実現  
ソフト事業を見据えた整備の検討

同時検討・実施

- #### 安全・安心に関する取組み
- ⑩ 移動の安全性を高める機能やデザインの実現
    - ・エリアの一体的、連続的なバリアフリー化に向けた検討
    - ・わかりやすい案内サインの検討
  - ⑪ エリアの防災性の確保
    - ・一時的な避難場所となるオープンスペース(広場)の検討
    - ・災害に対応する設備等の検討
  - ⑫ 安心して利用できる防犯性や交通安全の確保
    - ・照明設備などの設置促進
    - ・乗り換え、送迎環境の充実(再掲)

同時検討・実施

- ⑮ まちづくりに触れる機会の提供
  - ・ワークショップなどの新たなまちづくりの担い手を育成する取組みの推進
  - ・エリア一体で、多様な主体が連携するイベント等の仕掛け(再掲)